

JAくしろおおた

2020
令和2年

10

No.35



●表紙／新規就農に向けて奮闘中の
渡部将史さん家族

INDEX

■ JAトピックス	2
■ 青年部通信	6
■ 女性部通信	7
■ 地域の出来事	8
■ 営農ホットライン	9
■ JAグループ通信	10
■ JAインフォメーション・編集後記	11
■ みんなの広場	12



釧路太田農業協同組合



←JA釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田



新規
就農者**奮闘中!****新規就農へ向けて奮闘中の
渡部将史さんをご紹介します。**

渡部さんは、2018年11月から就農研修を開始し、地域の6戸ほどの牧場でお世話になりながら、実践研修を行なってきました。地域の皆様に支えられ、今年の春から、公社営の農場リース事業を活用しながら就農に向けて準備を進めてきましたが、無事に牧草収穫も終え、現在は、乳牛導入60頭を目指して家畜市場にて買い揃えているところです。

農場リース事業による牛舎改修工事が11月上旬には終了する予定であり、その後、乳牛の飼養を開始し、生乳出荷については令和2年12月頃かを予定しております。

渡部さんの新築住宅も完成し、両親と祖父も迎え入れ家族8人での、新たな第1歩を踏み出すところまで漕ぎつけました。

地域の皆様をはじめ関係機関の方々には、新規就農までの長い道のりをご支援・ご協力頂きましたことに厚く感謝とお礼申し上げます。

当地区では、平成27年以降の新規就農となり、4組目の新規就農者となりますので、地域の酪農家の諸先輩の方々には、よろしくご指導・ご鞭撻いただきますようお願い致します。



搾乳研修中の渡部将史さん



トラクターで肥料散布に奮闘!

濱中町出身であり前職は乳業メーカーに勤務しておりました。以前から酪農には興味や関心があり、タイミング良く友人から「厚岸町で新規就農の募集をしている」と誘われたのがきっかけです。

酪農をはじめた動機やこれまでの経緯は？**家族構成（名前、年齢）**

渡部 将史（35歳）

早 貴（妻35歳）

星 汰（長男5歳）

さつき（長女2歳）

雫（次女5か月）



▼牛舎の改修も間近



渡部将史さんと父親(左)▶

様にお世話になりましたが、牛も家族も健康で毎日笑顔で楽しい酪農経営を目指したいです。

浜中町で牧場に勤めていた父が、就農後、私の牧場の従業員となります。そのため、来月には両親も当地区へ引っ越してくる予定です。親子そろって地域の皆

どのような酪農経営を目指したいですか？

友人に厚岸町を紹介してもらい、新規就農の受入体制が整っている事と農協職員の方の熱意を感じ「ここで就農したい！」と思いました。

厚岸町を選んだ理由は？

友人に厚岸町を紹介してもらい、新規就農の受入体制が整っている事と農協職員の方の熱意を感じ「ここで就農したい！」と思いました。



▲新居も完成

いよいよ今年の冬から就農となり、導入した乳牛の分娩が始まりますが、人も牛も事故なく分娩ラッシュを乗り越えられる様、家族で力を合せて頑張ります！

就農に向けて意気込みを一言！

どこかで私を見かけたら気軽に話しかけて頂けると嬉しいです。



地域の皆さんへ一言！

地域で行事などがあれば積極的に参加して交流の輪を広げていきたいと考えています。

2回目の庭整備

8月25日の曇り空の中、6月に続いてJAの花壇整備や草取りを行なっていただきました。雑草が伸びてきたので、老人クラブの会員の方々が中心になり、草取りや庭木の手入れをしていただきました。いつも、見えないところで、JA周辺を整備いただきありがとうございます。作業お疲れさまでした。





2019年産 厚岸ウイスキー を受贈!!

令和2年8月26日、堅実実業(株)の社長であり「厚岸蒸溜所」のオーナーである樋田恵一社長より、ウイスキーの原酒(ニューメイク)の入った樽を寄贈いただきました。

2019年秋に収穫した大麦を原料に、厚岸の美味しい水やピート、樹齢100年以上の厚岸産のミズナラ樽を使い、オール厚岸産ウイスキーの製造を目指して、今夏より仕込み・発酵・蒸溜を開始したと聞いておりましたが、大麦栽培管理に協力したお礼として、2019年産大麦を蒸溜して出来たニューメイクを詰めこんだウイスキー樽(オクタブ:50リットル)を寄贈いただきました。

アメリカで開催されたSWSC2020において「最優秀金賞」も受賞し、名実とも、AKK



ESH I ウイスキーが世界で認められ、冷涼な厚岸の土地でウイスキー作りに取り組んでいる姿勢に、とても感銘を受けているところでもあります。

JAとしてこれからも大麦栽培の一助を担い、今後も色々な形でウイスキー製造に協力・応援していく事で厚岸町の産業振興に協力して行きたいと、樋田社長と徳田組合長がしっかりとタッグを組んで行く事を約束されました。

何はともあれ、オール厚岸産ウイスキーを早く味わいたいと思っております。樽に貯蔵してから最低でも3年以上の熟成がかかるそうなので、退職前に飲みたいものですね。(笑)
 ちなみに、10月28日には「厚岸シングルモルトウイスキー 寒露」700mlが発売されるようです。



厚岸シングルモルトウイスキー 寒露

太田中学校 JA職業体験学習!



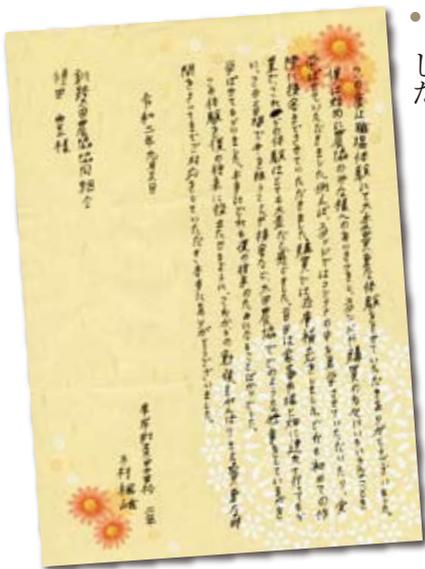
▲畜産担当山吉係長と木村君

令和2年9月2～3日の2日間、厚岸町立太田中学校2年生の木村楓^{かぜ}君が当JAへ職業体験にられました。中学校の教育課程で

総合的学習の一環として、職場における体験を通じて業務への知識や理解を深めるとともに、職務に従事している方々の姿に接することにより、「主体的に自己の進路を選択・決定し、職業人として自立していくことができる力」を身に付けるための学習活動として位置付けられています。

体験内容は、1日目に太田給油所でスタンド業務を体験いただき、給油に際しての接客対応などを学び、午後からはAコープ店舗で商品補充やレジ補助作業などを体験していただきました。

2日目は、午前中には釧路地区家畜市場で、乳用牛や初生牛のセリ取引を見学



してもらい、午後からはコントラ関係の草刈り作業を見学したり、モアコンやハーベスターなどの機械にも体験乗車したり、JA関係施設を見学してもらいました。研修を終えた木村君は「色々な仕事をやっていることに驚きました。今回、職場体験の中で学んだことを、今後の学校生活や高校進学に向け、とても勉強になりました。忙しい中、親切に対応してくれて、本当にありがとうございました。」と笑顔で答えてくれたのが印象的でした。今回の職業体験学習で学んだことや感じたことを、これから自分の進むべき道をしつかり決めるための一助となり、これからの中学校生活が楽しく充実したものであり、自分の夢に向かって更に努力することを期待しております。最後に、町内で数ある企業よりJAを選んでいたいただき大変ありがとうございました。

浜中小学校

極みるく工場見学!

令和2年9月27日、浜中町立浜中小学校5年生の7名が、あつけし極みるくの牛乳工場見学にられました。

5年生の総合学習の時間で、地域に特化した授業で「タカナシ牛乳と厚岸極みるく」という牛乳をテーマとした授業の一環で、「あつけし極みるくがどうやって出来ているか?」「普段飲んでいる牛乳と何が違うのか?」など、簡単なイラストを用いて説明しました。



「いつも給食で飲んでる牛乳より甘い!飲みやすい!」「この前飲んだタカナシの牛乳とも違う!」など、子どもたちもチョットした牛乳の違いがわかるんだなと感心させられました。また、極みるくを飲んで美味しいと言ってくれた子どもたちの笑顔がとても印象的でした。

また、「人の生き方を学ぼう」というテーマの授業の中で、「JA職員とは、どういう仕事をしているか?」という質問もあり、児童の素朴な疑問にもハッとさせられる一面もあり、とても有意義な時間を過ごせました。

授業の中から、酪農やJAなどに興味を持ち、将来、農業に関係する仕事に携わる方が増えてくれたら幸いです。

真龍小学校で酪農出前授業！

令和2年9月1日(火)、厚岸町立真龍小学校の3年生を対象に、青年部員による酪農の出前授業が開催されました。

今回は、酪農家の一日の仕事内容についてと、あつけし極みるくの製造過程や商品について説明しました。

酪農家の人たちが朝早くから搾乳をして、搾られた生乳がミルクローリーで工場へ運ばれ、品質検査をして一本一本丁寧に牛乳パックが製造される事を知って、自分たちが毎日給食で飲んでいる牛乳は、何故美味しいのかを学んでいただきました。

また、「あつけし極みるくが、他の牛乳と比べて甘い！」その理由は何だろうと疑問を持っていた子どもが、商品を通じて牛乳や酪農に興味を持つてくれたことがとても嬉しく思いました。

コロナウイルスの影響により様々な行事が無くなっており、地域の学校と連携を取りながら、酪農のPR活動や牛乳消費拡大運動を行なっていきたいと思っております。



例年は、観光シーズンが始まる6月頃より設置しておりますが、コロナウイルス感染による自粛などもあり、設置を延期してきました。

しかし、GoToトラベルキャンペーンが7月下旬より開始され、厚岸町でも観光客などを多く見かけるようになったことを機に、コンキリエを訪れる観光客などに、コロナ禍の中で、いろいろな思いを白い牧草ロールに自由にメッセージを書き込んでもらうために、青年部役員で協議して設置を決めました。

毎年、子どもたちの書いた可愛いイラストや、酪農を応援してくれるたくさんのメッセージが書かれており、牧草ロールを回収する時にはとても楽しみにしております。

今年は期間が短く、11月頃までは設置する予定ですので、道の駅にお越しの際は寄せ書きしていただいたり、メッセージをお読みいただければ幸いです。



コンキリエに寄せ書き用牧草ロールを設置！



令和2年9月15日(火)に、厚岸町の道の駅、「味覚ターミナルコンキリエ」の一角に、観光客向けの寄せ書き用牧草ロールと顔出しパネル看板を設置しました。



J A釧路太田 女性部役員会

令和2年8月25日(火)、農協会議室で、寺島部長をはじめ、役員12名、事務局2名により女性部役員会が行われました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や定期的な換気を行ないました。協議内容は、これから下期の活動内容について話し合われ、例年10月頃に予定していた秋季視察研修や、秋の加工体験のソーセージ作りなども、収束の見通しのつかないコロナ禍の中で、

止む無く中止とすることに決まりました。

今年度の事業活動については、ほとんどの行事が、中止や延期となっている中で、戸惑いもありますが、事務局としても、臨機応変に対応して参りますので、何卒、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひします。



フレッシュミズ部会代表者会議

令和2年9月11日(金)、フレッシュミズ部会代表者会議を、農協会議室においてオンライン会議が行なわれました。

本来、全道より各地区の代表者やJ A道女性協代表者が出席して札幌で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染リスクの観点から、Zoomアプリを活用したWeb会議形式で開催されました。

Web会議は初めてでしたが、接続はとても簡単かつスムーズで、機能も充実しているので、コロナ禍の中でオンライン会議などもうまく活用して、女性部活動に取り入れていきたいと感じました。





コスモス畑の迷路登場!



令和2年9月中旬、厚岸町片無去666番地にある「NPO法人のんぎ村」では、毎年、この時期にコスモス(秋桜)が満開になり、一面ピンク色に染まったコスモスの迷路でき、訪れる人たちの目を楽しませていました。

敷地1・2haほどの畑に、2コースの迷路があり、濃淡のピンクや白いコスモスが可憐に咲き誇り、ひまわりやマリーゴールドの黄色やオレンジ色と、青空とのコントラストがとても印象的でした。

例年は、「村まつり」が行なわれていますが、今年はコロナ禍の中で中止にするとの事でしたが、隣接する「花季香」カフェは営業しているとの事でした。

25年ほど前から始め、少しずつ栽培面積を広げてきたとの事で、来年はぜひ身近な地域で、コスモスの迷路を散策して小さな秋を感じて見てはいかがでしょうか。



コスモス(秋桜)の花言葉
「調和・乙女の純真」

色別のコスモスの花言葉

- 白のコスモス:「優美・美麗」
- 赤のコスモス:「乙女の愛情」
- ピンクのコスモス:「乙女の純潔」
- 黄のコスモス:「野生の美しさ」



アメリカオニアザミの防除について



もうそろそろ終牧を迎える方、「7～8月はアザミが目立っていたけど、もう枯れたし来年は大丈夫かな」という方いらっしゃるいませんか。実は、アザミは二年生の植物です。そのため、もう枯れていると思っても来年、花をつける個体が潜んでいるかもしれません。

アザミの生態と対策法をまとめました。終牧時には地面を観察し、来年からの対策の参考にしてください。

1 アメリカオニアザミの特徴

アメリカオニアザミは二年生のキク科植物です。まれに3年以上生存するアメリカオニアザミもあります。また、もともと多年生のアザミ(セイヨウトゲアザミなど)もあります。

8月中下旬に開花のピークを迎え、1個体あたり約3,000粒の種子を生産します。出芽した年は地面に平らに張り付き(ロゼット型)、越冬後(2年目)に茎を伸ばして開花し、種を付けて枯死します。侵入初年に気にならなくても、3年目以降に一気に増えるのはこのためです。



図1 アメリカオニアザミの一生 ※写真はいずれも釧路農業改良普及センター釧路東部支所撮影

2 アメリカオニアザミの防除

アメリカオニアザミは種子で増えますので、掃除刈りで個体数を減らすことが基本です。掃除刈りする際には、遅くとも8月の開花直後に花のついた茎を地際から低刈りすると、種子の生産が抑制され、個体数を減らすことができます。地面に平らに張り付いている個体や伸び始めの個体を刈り取っても再生してしまうので、開花直後に刈り取る必要があります。

二年生の植物ですので最低でも2年間は掃除刈りが必要です。辛抱強く続けましょう。

農作業事故を防ぐため、余裕をもって作業を行いましょう。

■お問い合わせ先／普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021



JA北海道中央会



本年9月6日で北海道胆振東部地震の発生から丸2年が経ちました。

JAグループ北海道では、2年前の大災害を風化させないよう、毎年9月6日をJAグループ北海道「防災の日」と定め、改めてJA・組合員の防災意識の向上や今後の災害への備え、施設補強、自家発電機の一斉点検等の推進を致します。また、9月1日から9月6日を「防災期間」として位置付け、全道の組合員に呼びかけ、自家発電機やハウス等の一斉点検に取り組んでいただきました。

新型コロナウイルスの影響を受け、感染防止対策に取り組むだけでなく、地震や台風などの自然災害に対する危機意識や防災意識を高めることも、安全安心に暮らす上で、また日々の営農においても必要不可欠です。

JAグループ北海道では、今後も予測不能な災害に備えるため、防災対策を推進していきます。



JA北海道信連



JAと北海道信連との間で相互に職員を出向派遣させる、人事交流を平成22年度から実施しています。先ごろ、第5回の人事交流(2年間)が終了しました。今回は、JA北ひびき1名、JA鹿追町1名の職員が北海道信連へ、北海道信連から各JAに1名ずつの職員が出向する形で人事交流を行いました。これらの人事交流を通じて、JAバンク北海道の体制・機能強化と人材育成を図ることとしています。



JA共済連北海道



近年の、道路運送車両法の運用見直しに伴い、農耕用トラクターに作業機を装着した場合でも、条件を満たせば公道を走行できるように緩和されました。

ただし、走行時には作業機の後方面に規制緩和対象であることの『制限標識』を表示することが必要となります。そこで、JA共済連では、『運行速度時速15km以下』などと記載された『制限標識』を配布する事と致しました。これにより、接触事故・死亡事故の防止やトラクターの安全な走行に寄与出来ることを期待しております。



ホクレン



ホクレンとカルビー株式会社は8月5日、馬鈴しょをはじめとする北海道産農産物の振興に向けた包括連携協定の調印式を札幌で開きました。式では、ホクレンの篠原末治会長(写真右)、カルビーの伊藤秀二社長がそれぞれ、双方の強みを生かした事業展開に向けた意欲を語り、その第一弾として、ホクレンの「よくねたいも」を原料に開発したポテトチップスの新商品の発売を発表しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



第7回 理事会報告

令和2年9月16日(水)

報告事項

1. 令和2年9月上旬現在の生乳生産状況及び8月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
9月上旬	100.3%	100.5%	102.2%
累計	100.9%	101.3%	102.5%

2. 組合員の加入及び脱退について
加入 正組合員 1名
脱退 准組合員 2名
3. 令和2年度 JA共済コンプライアンス点検結果について
4. クミカン取引者の名義変更について

議決事項

1. 各種貸付金の貸付承認について
農業資金 2件
生活資金 1件
2. 理事に対する貸付金の貸付承認について
農業資金 1件
3. 施設投資について

JAくしろおおた 10月 行事予定

令和2年

1 (木)	店舗購買棚卸監査	19 (月)	育成市場
	一般市場	20 (火)	第8回理事会
2 (金)	厚岸町市政施行百二十周年記念式典	21 (水)	Aコープ特売
6 (火)	乳牛市場	22 (木)	一般市場
7 (水)	厚岸中学校生徒職場体験 ~8日	24 (土)	農協職員資格認定試験 (初級)
8 (木)	一般市場	27 (火)	馬市場
13 (火)	道常例検査 ~16日	28 (水)	Aコープ特売
14 (水)	Aコープ特売	29 (木)	一般市場
15 (木)	一般市場	30 (金)	農協職員資格認定試験 (特級)

編集後記

いつも広報誌「JAくしろおおた」をご覧いただきありがとうございます。

夏もあっという間に過ぎ、もうすっかり秋になりましたね。皆さんはどうお過ごしでしょうか？

今年の夏はコロナ禍ということもあり、遠出することもなく、親せきが遊びに来ることもなく、私としては寂しい夏でした。ですが！これから食欲の秋ということで外出を控える分、家にいる時間を使って料理の腕を磨いて美味しいものをいっぱい食べたいと思います！

その分のカロリーを消費できるかが一番心配ですが…笑。運動の方も継続して頑張りたいと思います！

季節の変わり目は体調を崩しやすいです。よく食べて、よく寝て、運動も忘れずにウイルスに負けないように過ごしましょう。

編集担当/Y.K

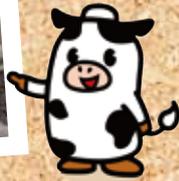


みんなの広場

コミュニケーション



巡回中にかわいら
ワンショット！
撮影／JA職員



「まいぜんシスターズ・映画・未来からの脱出」
(ペンネーム／チコちゃん5才)



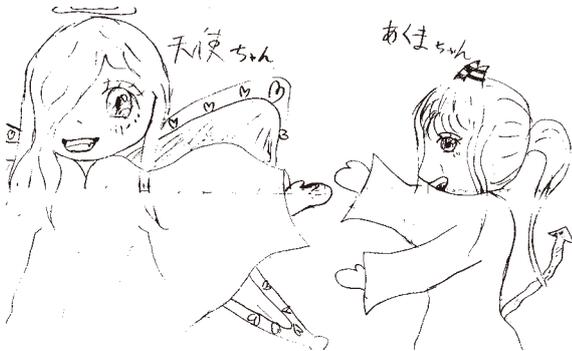
冬の方が好きです。(ペンネーム／ゆび)



**NANA
MIZUKI**
水樹 奈々

2020 SEP NEKO ANIKI

2009年の紅白歌合戦に初出演した水樹さんの歌を聴いたきっかけに大好きになりました！今も大好きです♥ (ペンネーム／猫アニキ)



少しずつ、すずしくなってきました。コロナやインフルエンザに気をつけましょう。いつコロナおわるだろうなあーと思っています。

(ペンネーム／むぎちゃすき)



(ペンネーム／レン)

今年の酪農祭の中止は本当に残念です。でも「太田の力」でコロナをはね返し、来年はいつも以上に盛大な酪農祭ができることを期待します。

(ペンネーム／コンサ大好き親父)

9月4日朝、保育所に孫を送っている途中、糸魚沢の道の真ん中でリスを見ました。それも道の真ん中に座り、顔を洗う格好をしていて、とてもかわいかったです。とても小さいシマリリスでした。同じ所でエゾリスも見ました。これからも小さくてかわいい動物をいっぱい見たいですね。

(ペンネーム／ニャン子大好き)

身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aコープおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターに提出してください。

■発行：釧路太田農業協同組合 ■編集：金融課
厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1
TEL.0153-52-7151
■発行日：令和2年10月1日 ■印刷所：(有)厚岸印刷